

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

2016 年度（平成 28 年度）

事業報告書

2016 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

2016年度 事業報告書 目次

はじめに ～2016年度事業の主な取り組み	1
とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ 施設概要	5
1. 男女共同参画の推進に関する情報の収集・加工及び発信・提供事業	7
(1) 事業の概要	
(2) 取り組み概要	
(3) 事業実施状況	
2. 男女共同参画社会の実現をめざす市民活動の支援及び交流の場の提供事業	17
(1) 事業の概要	
(2) 取り組み概要	
(3) 事業実施状況	
3. 男女共同参画の推進のための講座等の開催及び啓発事業	19
(1) 事業の概要	
(2) 取り組み概要	
(3) 事業実施状況	
4. 男女共同参画の推進に関する調査及び研究事業	24
(1) 事業の概要	
(2) 研究会メンバー	
(3) 事業実施状況	
5. 性別に起因する人権の侵害及び悩みに関する相談事業	25
(1) 事業の概要	
(2) 取り組み概要	
(3) 事業実施状況	
6. 一時保育	32
7. 男女共同参画の推進に関する会議・研修・催し等へのセンター施設提供事業	33
(1) 事業の概要	
(2) 取り組み概要	
(3) 施設使用状況	
(4) 視察等の受入れ状況	
(5) 施設・設備等の維持及び安全管理	
8. 自主事業(受託事業を含む)	40
(1) 事業の概要	
(2) 自主事業の取り組み概要	
(3) 受託事業の取り組み概要	
9. ネットワーク会議開催・参加状況	45
10. 財団運営	47
(1) 組織体制	
(2) 財団職員の人材育成	

とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ 施設概要

(1) 設置目的

社会のあらゆる分野への男女の均等な参画及び男女の人権の確立を図り、男女が社会の対等な構成員としてその責任を分かち合い、共に築く男女共同参画社会の実現をめざし、豊中市に男女共同参画推進センターを設置する。(とよなか男女共同参画推進センター条例第1条)

(2) 施設概要

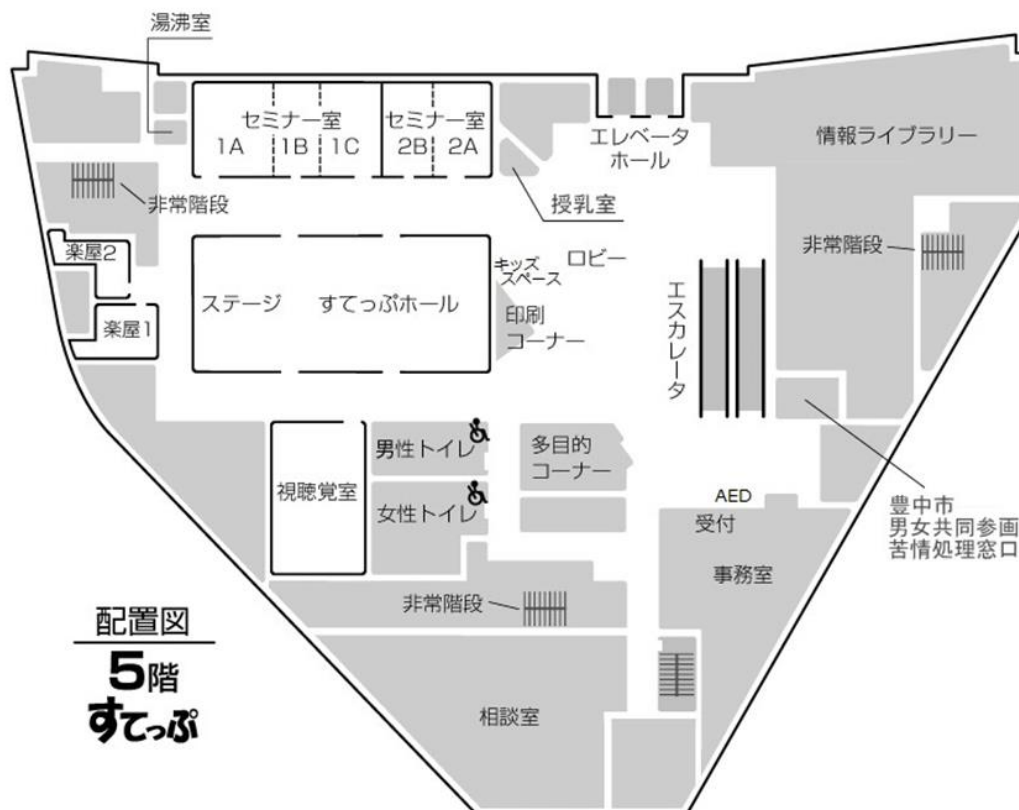
施設名 とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ
所在地 大阪府豊中市玉井町1丁目1番1-501号（エトレ豊中5階）
施設規模 すてっぷ床面積 2,309.64㎡(ビル敷地面積 3,684.68㎡)
鉄筋コンクリート造、地上9階・地下5階建 5階部分
休館日 毎週水曜、12月29日～1月3日
開館時間 9:00～21:30（貸室、フリースペース）

※情報ライブラリー

月～土曜 10:00～20:00、日曜 10:00～17:00

休室日：水曜、祝日（日曜の場合は翌日）、毎月最終火曜、年末年始、特別整理期間

(3) 館内案内



< 主な施設内容 >

貸 室 ※1	ホール	すてっぷホール(1)、楽屋 (2)
	セミナー室等	セミナー室(5)、視聴覚室(1)
有料サービス設備		印刷機、コピー機、グループロッカー、コインロッカー
フリースペース等		ロビー、多目的コーナー、キッズスペース、授乳室
特記事項		・ A E D (自動体外式除細動器) を設置している。 ・ 「赤ちゃんの駅 ※2」 に指定されている。 ・ 認知症サポーターのいる施設である。 ・ 点字ブロック案内板、貸出し用車椅子がある。

※1 とよなか国際交流センターとの共用施設として、料理室、音楽・健康づくりルーム、プレイルームが6階にある。

※2 乳幼児連れの保護者が安心して外出できるような授乳やおむつ交換が可能なスペース、乳幼児の遊び場を提供できる施設として豊中市が指定した施設等。



(4) すてっぷの名称について

Station (拠点)

Toyonaka (豊中)

Empowerment (人の力を引き出す)

Partnership (男女が対等なパートナーとして社会を形成していく)

の頭文字と英語のSTEP (あゆみ) をかけ、親しみやすいようにひらがなになっている。



1. 男女共同参画の推進に関する情報の収集・加工及び発信事業

男女共同参画社会の実現に関わる専門図書室として、多様で幅広い情報を収集・提供・加工・発信する情報センターであり、女性のエンパワメントや性別役割分担意識の解消などに役立つ情報を提供した。

(1) 事業の概要

- ① 情報の収集・提供
- ② 情報の加工・発信
- ③ 情報ネットワークの形成
- ④ 情報活用（就労支援情報コーナーの運営）
- ⑤ その他

<情報ライブラリー利用案内>

1	利用時間	月・火・木・金・土曜日10:00～20:00／日曜日 10:00～17:00 (休館日、祝日、蔵書点検期間、年末年始を除く)
2	対象	豊中市内外の一般市民
3	貸出点数	図書・雑誌・映像資料 計10点まで(映像資料は1点のみ) ※貸出には、すてっぷ情報ライブラリーカードの発行が必要
4	貸出期間	図書・雑誌は2週間／映像資料は1週間
5	その他貸出	特別貸出(団体向け)・一時貸出・リクエスト・貸出中の資料の予約
6	その他の 提供サービス	映像資料の館内視聴 館内所蔵資料検索端末のサポート ハローワークインターネット求人検索のサポート 夜間自習席の提供(17:00～20:00)

■事業実施実績一覧表＜情報＞

No	主催 共催		情報の 収集・提供	情報の 加工・発信	情報ネット ワークの 形成	情報 活用	その他
1	主催	すてっぷ情報ライブラリーの運営	●	●	●	●	●
2	主催	テーマ展示	●				
3	主催	コーナー展示	●				
4	主催	保育つきライブラリー	●				
5	主催	えほんのひろば	●				
6	主催	館内展示・チラシ配架	●	●			
7	主催	特別貸出	●				
8	主催	情報相談	●			●	
9	共催	男女共同参画週間連携事業キャンペーン	●	●	●		
10	主催	多目的コーナー展示及び映像資料上映会	●				
11	主催	企画展示「あなたの心に寄り添う名言集」	●	●			
12	主催	おとうさんのひろば	●				
13	主催	すてっぷフェスタ2017連動企画・ リサイクル本配布	●				
14	主催	すてっぷウェブサイト管理		●			
15	主催	Twitter運用		●			
16	主催	情報誌「すてっぷON!」の発行		●			
17	主催	15周年記念誌 「すてっぷと共に15年さらなる一歩を」発行		●			
18	主催	映画「未来を花束にして」によせて ～藤枝ライブラリーより一葉を添える～	●	●			
19	主催	展示パネル制作	●	●			
20	主催	パネル貸出	●	●			
21</							

（２）取り組み概要

【基本方向１】利用促進のために

- ・男女共同参画の専門図書室という情報ライブラリーの特徴を積極的にアピール
- ・（SLA評価目標）蔵書回転率1.1回／年を維持

主な取り組み	・業務分担や作業手順の見直しによるルーティン効率化。定期的な資料購入の実施。 ・面展台展示（新設3箇所／全8箇所）、手書きPOP、レイアウト変更、書架面出し（新設22箇所）で目新しさと専門図書室らしい所蔵資料を提案。 ・主催事業以外の事業（協賛等）、国際交流センター事業へパッケージ貸出実施。 ・除籍要綱に基づいた除籍判断基準の整備と作業プロセスを見直し、書庫整理を進めた。
成果	・資料の定期的な受入、展示箇所の増設を行ったことが、利用者アンケートでも好評であった。 ・貸出冊数の増加により、回転率1.22達成（2015年度1.17）。 ・書庫を圧迫していた行政資料の除籍、雑誌の整理を進め、定期業務へと整備した。 ・図書システム活用により除籍の処理作業時間を大幅に短縮、業務改善につながった。
課題	・引き続き一般利用者の貸出数増加と、継続的な新規来室者数獲得が必要。 ・展示の工夫や新しいイベント提案など新規取り組みには、必要な時間・人員の確保が不可欠である。これまで以上に業務改善を継続しつつ適正な人員体制の検証が必要。 ・図書システム活用による継続した業務改善。 ・ウェブサイト、Twitterの有効活用による広報強化。

<参考：蔵書回転率> **達成回転率 1.22**

回転率＝ 貸出冊数 ／（期首所蔵数＋期末所蔵数）÷ 2

※SLA 評価水準（回転率）達成すべき数値 1.1／ 最高水準値 1.3

【基本方向２】市民に役立つ情報発信

- ・すてっぷの重点課題関連情報や取り組みを多様な媒体を活用して積極的に周知
- ・ウェブサイトアクセス件数55,000件/月を目標設定

主な取り組み	・ウェブサイトアクセス件数の詳細分析、他センター事例を収集、一部改訂を行った。 ・SNS（Twitter）による情報発信の開始。 ・SNS、ブログを含めたWEB媒体全般とウェブサイトリニューアルに向けた検討を開始。
--------	---

	・新規ウェブサイト作成の作業工数確保、CMS（Wordpress/スマートフォン対応）導入の技術的知識の習得。 ・すてっぷON!をはじめとした紙媒体や展示を含めた、センター全体の広報・情報発信体制の検討が必要。
--	--

【基本方向3】地域の課題解決に貢献する連携事業

- ・他機関へのパッケージ貸出に努め、情報ライブラリーに来たことがない人にも資料に接する機会を増やし、来館利用につなげる

主な取り組み	・主催事業以外の事業（協賛等）、国際交流センター事業へパッケージ貸出実施。 ・駅前3施設での同日開催イベントとしてライブラリーまつりを実施。 ・ライブラリーまつり後の常設化イベントをスタート（おとうさんのひろば、名言集掲示）。 ・市立図書館、学校図書館との連携展示、パネル展示を実施（6月・11月）。
成 果	・パッケージ貸出、パネル貸出（DV防止パネル）、上映権つき映像資料など団体利用の問い合わせ、利用の増加。 ・ライブラリーまつりでの来室者数1,390人／日（2016年4月～8月平均323人／日） ・市立図書館との連携を継続的に提案したことで、定期連携への足がかりとした。
課 題	・近隣施設のイベント時のパネル貸出ニーズに対応したパネル作成、拡充。 ・新規利用者獲得に向けた広報活動、利用者を定着させる常設イベント実施などの工夫。

(3) 事業実施状況

1) 情報の収集・提供

すてっぷ情報ライブラリーの管理状況（2016年4月1日～2017年3月31日）

<情報ライブラリー利用状況>

	開室日 数	来館者数	新規登録者数				図書等 の予約	情報 相談数	就労 コーナー 利用数	夜間 自習 利用数
			合計	(女)	(男)	(他)				
4月	24	6,903	38	29	9	0	47	14	25	52
5月	24	7,603	54	40	14	0	41	17	25	87
6月	24	7,229	68	49	18	1	30	22	11	99
7月	24	8,517	53	40	12	1	50	20	23	98
8月	24	8,561	84	69	13	2	36	18	25	104
9月	23	8,881	39	32	6	1	40	13	15	93
10月	25	7,753	58	39	18	1	77	8	23	167
11月	23	6,637	34	31	7	-4	36	11	11	109
12月	16	4,333	31	24	7	0	23	6	9	70

<所蔵実績>

種 類	分 類	冊・本数	前年度	増減
図書	00 総記	396	438	-42
	01 哲学	716	702	14
	02 歴史・地理	1,073	1,069	4
	03 社会科学	4,904	5,002	-98
	3A 労働	926	952	-26
	3B 女性学・男性学	3,981	3,941	40
	04 自然科学	1,177	1,233	-56
	05 工学	733	749	-16
	06 産業	220	221	-1
	07 芸術	1,065	1,047	18
	08 語学	137	137	0
	09 文学	3,397	3,326	71
	児童書	2,252	2,155	97
	小計	20,977	20,972	5
雑誌（タイトル数）	専門誌	187	187	0
	一般誌	7	7	0
	小計	194	194	0
ビデオ・DVD	教材	230	226	4
	ドキュメンタリー	123	121	2
	アニメ	8	8	0
	アート	9	9	0
	T V	24	24	0
	映画	354	354	0
	その他	35	30	5
	小計	783	772	11
貸出可能な資料合計		21,95		

<ウェブサイト運用状況>

	ホームページ			ブログ		Twitter				
	アクセス数	ビジター数	ページビュー数	投稿数	ページビュー	ツイート数	インプレッション	リンクのクリック数	リツイート	いいね
4月	52,318	9,124	21,142	8	541	43	4,758	31	13	7
5月	54,729	9,893	21,995	7	607	61	14,483	42	18	4
6月	52,131	9,453	20,376	8	640	44	4,826	15	2	0
7月	46,880	8,323	18,764	10	861	59	5,936	25	1	2
8月	47,533	8,461	19,999	6	880	70	8,405	30	4	1
9月	51,640	8,735	22,170	11	735	94	8,438	33	10	4
10月	45,843	8,613	19,990	8	564	66	7,287	32	3	3
11月	46,542	7,874	18,552	9	626	66	9,945	19	6	59
12月	45,688	7,707	20,382	4	867	79	7,872	23	3	5
1月	48,353	8,588	22,210	5	456	78	9,464	31	2	7
2月	48,880	8,950	21,443	8	8					

- ・地域の連携会議、イベントへの参加（8.ネットワーク会議開催・参加状況にも記載）

<子ども読書推進会議>

子どもと本をつなぐ担い手として、関係部局に所属する実務担当者が、相互の情報交換、課題の共有、人と情報の交流の中でそれぞれの活動に返して課題解決のための一助となることを目的として開催される会議

団体名	子ども読書推進会議
参加団体	豊中子ども文庫連絡会、豊中私立幼稚園連合会、豊中市民間保育園連合会、こども未来部（こども相談課、こども事業課）、健康福祉部健康増進課、（福）豊中市社会福祉協議会、豊中人権まちづくりセンター、蛍池人権まちづくりセンター、豊中図書館の未来を考える会、おはなしボランティアポケット、NPO 法人ファザーリング・ジャパン、おやこでにほんご、教育委員会（読書振興課、学校教育課、生涯学習課）、（公財）とよなか国際交流協会、（一財）とよなか男女共同参画推進財団

※参加会議は、附属明細書のネットワーク一覧参照

- ・市立図書館資料返却箱の設置、管理

市立図書館の返却ボックスをすてっぷ情報ライブラリー前に設置している。市民からの問い合わせ、誤投函などへの対応を行っている。

4) 情報活用

（詳細は附属明細書を参照）

- ・就労支援情報コーナーの運営

- ・音訳資料の提供

情報誌「すてっぷ ON! 8～12」を音訳ボランティアに依頼し、所蔵資料として配架した。岡町図書館、障害福祉センターひまわりへ寄贈。

5) その他

- ・夜間自習

閲覧利用者の少ない夜間17：00～20：00において、夜間自習席（10席）を設け、施設の有効活用を図る。利用にはすてっぷ情報ライブラリーカードを発行し、所蔵資料の案内等を適宜行っている。

<夜間自習席利用者数>

	講演会の広報など)
課 題	・ 事業実施後も若い世代がすてっぷと関わる具体的な方法の検討 ・ 新たにつながった他機関や他団体との更なる連携

【基本方向7】地域に出向き、認知度を高める

主な取 り組み	・ 市民団体、企業、学校等への講師派遣 ・ 職員が講師となる出前講座 ・ 地域イベントへの参加
成 果	・ 講師派遣（教育機関7件、他市センター1件、地域2件、国1件） ・ 地域イベント参加（2件）
課 題	・ 地域に出向いての出前講座のPR活動に取り組む ・ 地域イベントへは職員体制も考慮し無理のない範囲での参加 ・ 若者向け講座プログラムの開発

6. 一時保育

すべての講座等に男女共同参画の視点に立った一時保育を付帯し、子育て中の女性・男性が参加しやすいようサポートした。

